

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	東京慈恵会医科大学附属病院における麻酔科管理下手術症例における投薬エラーに関する後方視的検討		
1. 研究の目的と方法	手術時の投薬エラー(薬の種類、量、投与経路の違いなど)は、手術を受ける方の安全と予後に直接的な影響を及ぼす重要な問題であり、さまざまな要因で発生します。本研究の目的は、手術時の投薬エラーの発生頻度、原因、およびその影響(合併症、入院日数の延長など)を詳細に分析し、手術時の医療安全の向上を目指すものです。具体的には、手術室内での薬剤管理の問題点を特定し、投薬エラーに至る要因を明らかにすることで、これらのリスクを軽減し、患者安全を向上させるための実践的な対策を提案することを目指します。また、この研究を通じて、医療従事者の教育やシステム改善のための具体的な指針を提供することが期待できます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2027年 12月 31日まで		
3. 対象となる方等	2011年8月1日~ 2023年12月31日に東京慈恵会医科大学附属病院にて麻酔科管理のもとに手術あるいは検査処置を受けた方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、身長、体重、性別、疾患名、手術処置内容、在院期間、ICU滞在期間、ICU退室時転機、ICUでの人工呼吸時間、ICUでの循環作動薬投与時間、術後30日の死亡の有無、術後30日以内の合併症の内容 手術名、ASA-PS(米国麻酔科学会による術前の全身身体状態分類)、手術日時、麻酔時間、手術時間、術式および処置内容、担当診療科、定時緊急区分、麻酔法	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座
		氏名	池田浩平
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年9月以降
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 研究責任者：講師 池田 浩平（いけだ こうへい） 電話番号：03-3433-1111（内線 4040） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。